

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	なら子ども発達支援センター ふあ〜すと		
○保護者評価実施期間	令和 7年 2月 3日		～ 令和 7年 2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	60	(回答者数) 46
○従業者評価実施期間	令和 7年 2月 3日		～ 令和 7年 2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・並行通園では、小集団の中で、個々の発達に応じた対応を心掛け、集団での活動がスムーズに行えるように支援している。	・リトミックや音楽療法を通して、発達を促している。 ・発達に応じたプログラムを提供し、コミュニケーションや微細活動などを多く取り入れている。	・言語・机上・運動・学習などの個別支援を通して、成長へのアプローチを行っていく。
2	・親子通園では、保護者の悩み相談に応じながら、家庭での子どもの育ちを応援している。 ・毎日通園では、基本的な生活習慣を身に付けられる様に、援助し、食事を提供している。クラス編成を行い、日々療育に取り組んでいる。	・保護者同士のコミュニケーションが取りやすい様に、働きかけている。 ・リトミックや音楽療法を通して、発達を促している。 ・発達に応じたプログラムを提供し、コミュニケーションや微細活動などを多く取り入れている。	・言語・机上・運動・学習などの個別支援を通して、成長へのアプローチを行っていく。 ・毎月行事を取り入れて、子ども発達を促し、参観などを行うことで、保護者と子どもの成長と一緒に喜び合う。
3	・個々の発達に応じて、専門職が個別療育を行っている。子どもの状態を把握したうえで、集団療育の中に専門職が入り、チームで個々の発達を促す療育に取り組んでいる。	・個々の発達に応じて、個別療育を行うことで、集団の中で活用していく様にすすめている。また、保護者へ伝えることで家庭でも取り組み、子どもの発達を促せるようにアドバイスしている。	・専門職が集団療育に入り、個々へのアプローチを見極め、職員に伝えるため、カンファレンスをこまめに行っていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・並行通園は、園終わりの利用になる為、子ども達が疲れている。	・ゆったりとした時間や立て直す時間を設ける。	・静と動のバランスを考えながらすすめていく。
2	・親子通園は、異年齢の少人数なので、取り組む内容が設定しにくい。 ・毎日通園は、発達の差があるので、クラス編成や療育内容の設定が難しい。	・親子通園は、できるだけクラスを分けて行う様にしている。 ・毎日通園は、全体活動を多くしながら、クラスの枠を外していく事で、支援者がたくさん目の目で子どもの発達を促せる様に工夫している。	・時には途中でもクラス編成を変更する事で、対応していく。
3			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	44	2			<ul style="list-style-type: none"> 先生方の配置や専門性は適切であり、生活空間も清潔で満足している。 いつもきれいに清掃されていて、環境も子どもにとってわかりやすく配置され示されていると思います。 お部屋もいつもきれいにして頂いて、安心して活動に参加させて頂いています。 	<ul style="list-style-type: none"> 日々安全、清潔を心がけています。安心して過ごして頂けるように、職員がしっかり換気、消毒清掃をし、お子様を迎えています。 大きく体を動かすリトミックや運動遊具を用いた活動では、遊戯室、または交流室を使い、安全に気を付けながら対応しています。また、ランチルームとして食事の場所を確保し、活動ごとに「何をする場所なのか」ということを明確にしています。 刺激になるような過度の掲示を避けたり、物によって片付ける場所を変えるなどわかりやすくすることで、自発的に活動しやすくしています。 療育的配慮として、言葉に目で見えてわかる表示を付け加えることで、わかりやすく見通しを持ち、安心して行動・活動できるように配慮しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切ですか	36	5	1	4	<ul style="list-style-type: none"> 先生方が分かりやすく子どもに教えて頂けるので成長が見えとてもありがたく思います。 子どもがふぁ～すと行く！と言い、安心して子どもを任せられる環境だと思います。ありがとうございます。 親子、毎日通園だけでなく、OT・ST・机上といった個別訓練もあってどの担当の先生でも子どもの様子（できるようになった事や好まないもの等）を把握されていて、きちんと情報共有されているんだと感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別担当の専門職員や集団療育担当の保育士、児童指導員等がチームとなって連携を取りながら、一人ひとりのお子様にとどのようなアプローチをしていくかをカンファレンス等で話し合いながら、療育を進めています。また、心理面から見た子ども達や保護者の対応を伝える専門職員が介入する事で、支援の幅を広げ、職員のスキルアップに繋げています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっていますか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか	43	2		1	<ul style="list-style-type: none"> OTの先生が1人と思うのですが、2人でも良いかもと思う。 「保育者」が送迎などに配置されているのはもったいないと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> OT、PTの先生が、運動作業訓練を行っています。 支援者も送迎に出向き、保護者の方と直接関わる機会を設けています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか	44	2				
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されていますか	41	3		2	<ul style="list-style-type: none"> ⑤に関して、否定的な意見ではなく、子どもにとって今一番必要な教育が何か、親自身もわかっていない為、現在支援して頂いている項目が正解なのかどうか、という不安です。 きちんとヒアリングをして支援計画を立てて下さって、それに沿って活動や訓練を考えて頂けてありがたいです。 親の願いがきちんと反映された支援計画を立てて頂いています。 支援計画は適切に作成して頂けていますが、6か月後に評価が実施されているかどうかはわかりません。 私たちの意向もちゃんと聞いて下さり、子どもに対してどう向き合っていくのかしっかり考えてくれてます。活動プログラムも工夫されているのがわかります。 先生によって言う事が異なり、利用者としてどうしたら良いかわからない時があった。過去のイメージではなく現在の姿を見て伝えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> お子様一人ひとりの特性に応じて専門職と担当保育士が情報共有をして、計画を立てています。目標が達成できる様に取り組みを進めています。 個別支援計画については、担当者が6か月ごとに面談を実施し、サービス計画書のモニタリングを基に、目標に対しての評価を行った上で、内容を見直ししながら、お子様に合った支援目標を立てさせて頂いています。より専門性を高め、わかりやすく伝えられるよう心がけ、対応していきたいと思います。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	38	5		3		<ul style="list-style-type: none"> ケース会議の実施により、職員の理解がより一層、統一される様に努めます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	27	4		15		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか	43	3			<ul style="list-style-type: none"> プログラムの内容も少しずつレベルが上がってきており、就学に向けていろんな体験をさせて頂きありがたいと思っています。 毎月いろいろな活動を提供して下さり、子どもも楽しみにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 療育内容やプログラムは、お子様のニーズによって毎週立案しています。同じ活動でも、年間を通してスモールステップでレベルアップしていき、経験を積み重ねていくことで、遊びの楽しさや理解を深めながら、安心して集団で過ごせる内容を計画し進めています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園との連携はされていますか	22	2	3	19	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園は通っていないので「わからない」にしました。 幼稚園と連携してくれると嬉しい。小学校入学へ向けて支援してくれる人々が一体となってほしい。 ⑨送迎等を利用していないのでよくわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> 並行通園児の通園する園との連携が主となっています。園側と保護者様より申し出があれば対応させて頂いています。ふぁ～すと園とが相互理解し、より良い形で日々の生活を送れるように見学、面談を実施しています。 毎日通園の年長児のお子様については、就学支援を行う中で、各市町村の教育委員会や小学校・養護学校との連携を行っております。
保護者 への 説明等	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか	37	7	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ⑩申し込み時にはありましたが、以後は特にありませんが、変更がなければ構わないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営規定や利用者負担等については、見学時に説明をさせて頂いておりますが、気になることがありましたら、その都度対応させて頂きます。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がありましたか	44	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ⑪⑫⑬お忙しい中でも必要時は行われていると思います。 	
	⑫ 保護者向けの研修（ペアレント・トレーニング、子どもとの関わり方、等）の情報提供が行われていますか	28	6	6	6	<ul style="list-style-type: none"> もう少し保護者に対して接し方のコツみたいなものを共有して頂けると嬉しいです。 保護者向けの研修はないですが、日々、わが子の様子を共有して頂けるので安心です。関わり方のアドバイスを教えて頂いています。 職員の入れ替わりなど、担任が知らない間に変更になっている事もあり、環境の変化が気になる。 保護者向けの研修があればいいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 心理面から見た子ども達や保護者様への対応を伝える専門職員が介入し、支援者が柔軟に関わる事ができるようにしています。また、ペアレントトレーニングの研修を受け、保護者様対応に取り組めるようにしています。 あらゆる理由により、入れ替わることはありますが、その際には必ず引き継ぎを実施しております。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	44		2		<ul style="list-style-type: none"> 日頃の子どもの状況を詳しく教えて頂いているので、子どもが楽しく過ごせているのがわかります。 支援提供記録にその日の内容が詳しく書かれていて、本人との会話のきっかけとなっています。 「はい」に〇はしたが、ほぼ連絡帳の上での事となっている。その日の状況を伝えてくれるかどうかは先生によってある時とない時がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 日々の様子は、伝票に記載していますが、より詳しいお知らせのある場合は、LINE、またはお電話で伝えさせて頂いています。毎日通園に関しては、連絡ノートを用いています。お子様の様子を日頃から伝えていける様、細やかな支援を目指して取り組んでいきたいと思っています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑭ 定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	40	5	1		<ul style="list-style-type: none"> 先生方は気さくで話しやすく、お話も聞いて頂けるので感謝しています。 定期的な面談はありませんが、生活面、体調面など様々な事に丁寧にお電話やラインなどで対応して頂けています。担任の先生もほかの先生方も皆さん子どもの事を見て下さっているんだな、と感じるお話をさせて頂けるので安心して相談をさせてもらってます。 面談は計画書を作る時だけではなく、もう少しあると良いです。(年4回くらい) 	<ul style="list-style-type: none"> 現在、個人面談は年2〜3回行っていますが、それ以外にご相談がある場合は随時受け付けていますのでお問い合わせください。親子通園に関しては教室前、もしくは終了後相談に応じています。
	⑮ 保護者同士の交流や日々の悩み等を気軽に話す場の提供がされていますか	17	7	16	6	<ul style="list-style-type: none"> 情報交換できる保護者の方ができました。 もう少し保護者同士の交流の機会があればと思いました。 並行通園や送迎等の利用が増えてくると、他の保護者の方と交流する機会は、ほぼなしになるのでせっかく同じ療育に通っているのにもったいないなあ、と感じる事はある。 話す場の提供とは違うかもしれませんが、送迎の際に他の保護者さんと話せる環境にあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者同士の交流の場として、親子通園では保護者同士が話しやすい雰囲気作りをしています。毎日通園では、2月の参観日に保護者懇談を行っています。並行通園では現在実施していませんが、送迎時に保護者様同士で交流される様子が見られます。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	39	3		4	<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳を用いてこちらからの報告や質問にすぐに返答して下さっています。 ノートやラインで相談はできています。 	<ul style="list-style-type: none"> スケジュールの調整に関しては、LINE導入により連絡が取りやすくなりました。保護者様のご協力もあり迅速な対応につながっています。 保護者様の不安が少しでも解消できるようにアドバイスさせて頂いています。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	41	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ラインにて連絡されており、わかりやすいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 個々に担当がいますので、面談、対応をさせていただいております。
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか	34	5		7	<ul style="list-style-type: none"> 活動概要や行事予定は発信がされているが、後の部分が良くわからないです。 	<ul style="list-style-type: none"> 講演会等の開催がある場合は、LINE、またはチラシなどを配布しお知らせさせて頂いています。 ホームページにて発信しています。
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されていますか	43			3	<ul style="list-style-type: none"> 写真撮影ができない分、もう少し写真を頂けたらと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員一同十分注意して取り扱っています。 写真に関しては、毎日通園のお子様のみ、情報流出にご注意頂くことをお願いし、定期的にLINEで送信させて頂いています。
非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	35	2	2	7	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練がプログラムに入っているため、様々な場合を想定して子ども達に非常に行う行動を教えて下さっているのだな、と感じています。 毎月訓練をして頂いている様で安心しています。 親子通園時に一度ありました。 それぞれの教室のロッカーの上に物(2段ボックスや絵本等)が置いてあると思いますが、大地震の時に落ちてこないか心配です。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健だよりや感染症マニュアルを作成し、日々健康管理に取り組んでいます。 コロナやインフルエンザ、胃腸炎などの感染対策として、消毒や換気を徹底し、LINEなどで保護者様への連絡を迅速に行っています。 ロッカーの上は常に片付け、療育の妨げにならない様、配慮しています。地震の避難訓練時には、ロッカー周辺には近づかない様に誘導し、危機管理を徹底しています。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	41	1		4		<ul style="list-style-type: none"> 年1回、消防署に連絡し、消防訓練を実施しています。 毎月25日に火災・火災と地震など月ごとに設定を変えながら、定期的に避難訓練を行っています。
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしていますか	39	4		3	<ul style="list-style-type: none"> 「ふぁ〜すとに行くよ!」と自分から行く準備をしています。帰ってきてからも楽しそうにしているので、行きたいと思える場所になっていると思います。 給食のメニューを確認したり、自分から出発の準備をしており、登園することを楽しみにしています。 親子共々、大変満足しています。 いつも色々とお話して下さってとても助かっています。ありがとうございます。 あまり感情が表に出にくい子ですが、通園時のリュックを見せると大喜びで、早く!早く!と急かす程、通園のが楽しみなようです。 毎回「ふぁ〜すとさん♪」と言って通園のを楽しみにしています。いつもありがとうございます。 通所を楽しんでいるので感謝している。個別の時間が30分になったのは短く感じるが、回転率が良くなっているなら良いと思う。 今日何をしたいかいつも言ってくれて楽しんで通所しています。親としても非常に満足しています。ありがとうございます。 概ね楽しみにしているが、時々行くのが嫌だと言う事がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ふぁ〜すとに通うことが、お子様や保護者様にとって安心できる場所になり、「楽しい!」「できた!」の積み重ねにより、充実した笑顔いっぱい療育に繋がっていると感じています。 集団療育の中では、友達を意識し、お互いを認め合い、助け合う姿が育っています。自己肯定感を味わい個々に成長を認め、励まし合えることで、お子様の成長の糧になれば本望です。保育士や専門職員一同、チームとして連携し、より良い療育が提供できるように努めていきます。
	㉓ 事業所の支援に満足していますか	45	1			<ul style="list-style-type: none"> 親子から一人通園へのタイミングはもう少し道筋をつけてほしい。子どもの状況を見てとはいっても、うちは2年以上親子に通った。長くて2年以内など決めてほしい。 親子通園から毎日通園に行きたいと入園したが、どのくらい親子通園したら毎日に移れるのかよくわからなかった。他の人を見ても親子通園の期間が長いと感じる。また、毎日通園も初めの試しからフルの時間になるまでの期間が人によってまちまちでよくわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 親子通園・毎日通園・並行通園の在籍については、お子様の育ちを見極め、判断させて頂いております。年数に限らず、より成長に繋がられるよう、保育士や専門職員が相談しながら、お子様に最適な通園方法や移行のタイミングを提案しています。 たくさんのご意見ありがとうございました。寄せられましたご意見を前向きに検討し、より充実した療育に努めて参ります。今後ともご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	15		<ul style="list-style-type: none"> • 人数が多くなると遊戯室で行ったり、クラスを分けたりすることにより更にスペースを広げるなどの配慮は今後もしていきます。 • 様々な部屋で行える様に工夫をしている。
	② 職員の配置数は適切であるか	15		<ul style="list-style-type: none"> • 基準ではお子さん4名に対し職員1名となっていますが。ほかに専門職員を配置しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達 等への配慮が適切になされているか	15		<ul style="list-style-type: none"> • 一人ひとりに合わせた環境については完成させる事は難しい為、必要な視覚補助や環境整備については利用児の特性に合わせて行っています。 • 視覚教材を多く取り入れ、動線を考えて机、椅子等を配置しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	1	<ul style="list-style-type: none"> • 毎日の掃除と消毒などで清潔な空間を保っています。
適切な支援の提供	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	14	1	<ul style="list-style-type: none"> • 定期的に職員会議を設け、職員で話し合い業務改善や問題解決に努めています。また、緊急を要する時には職員で話し合い早急の解決にも努力しています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	15		<ul style="list-style-type: none"> • ホームページに掲載し、毎年、必ず更新を行ったうえで公表しています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価 表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	15		<ul style="list-style-type: none"> • ホームページへ掲載しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		15	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	14	1	<ul style="list-style-type: none"> • 外部研修へは、参加するようにしています。また、受けた研修の情報は職員全員が常に目に付く場所に置いて共通理解に努めています。 • 月に4～5日程度の内部職員研修を実施しています。
適切な	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	15		<ul style="list-style-type: none"> • 保護者との面談でニーズをしっかりと聞いた上で計画の作成をしています。 • 個別、集団など全員でカンファレンス会議を行い、共通理解のもと、児童発達支援計画を立てています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	15		<ul style="list-style-type: none"> • 使用しています。 • 見学时、初回面談時に利用者の行動特性や既往歴の診断内容のもとに支援内容を検討し、すすめています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
支援の提供	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15		<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、看護師、保育士、それぞれの専門的な関わりとまた、個人のカンファレンスを行い一丸となって発達を促す支援を行っています。保護者様の思いを尊重し、気持ちに寄り添った支援を心掛けています。 ・保育所等訪問、各幼保小の連携、特別支援学校、就学指導委員会とも連携を行っています。地域との連携も含めて今後も積極的に行っていきます。支援計画書はガイドラインに添った計画書の作成に努めます。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15		<ul style="list-style-type: none"> ・行っています。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	15		<ul style="list-style-type: none"> ・立案しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	15		<ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベントや子ども達の特性に合わせた内容を検討しています。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	15		<ul style="list-style-type: none"> ・専門職と保育士など関わる職員でケース会議を行い、支援計画の作成を行っています。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝のミーティングを行い確認しています。休日の職員は業務日誌等を通して確認します。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	15	0	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラスの職員間で振り返り等は行っています。また、保護者様から得た情報は翌日のミーティングで共有、または、記録の回覧を行っています。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	15	0	<ul style="list-style-type: none"> ・記録しています。支援の検証や改善をする際には、記録を活用しています。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	15	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に保護者面談を実施、カンファレンスやモニタリングもを行い見直しの必要性を確認しています。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	14	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース会議や就学相談など開催された際には、担当職員が必ず参加します。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	15	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行っています。
	㉓ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	15	0	<ul style="list-style-type: none"> ・入園後の幼稚園・保育所との連携を行っています。また、情報の共有・相互理解に努めています。各市町村の教育委員会や保健センターとも連携しています。
	㉔ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	15	0	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の小学校や特別支援学校（小学部）との連携を行い、情報の共有・相互理解に努めています。
	㉕ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	4	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援の研修に積極的に参加し、他の児童発達支援センターからの情報収集や助言を受けています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
	②⑥ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	7	
	②⑦ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	9	6	・参加しています。
	②⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	6	・保護者様とは送迎時や電話にてお子さんについての状況を伝え合い・共通理解できるよう努めています。また、見学なども随時来ていただけるようにしています。
	②⑨ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	13	2	
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	15		・利用開始前に重要事項・契約書をお渡ししています。また、見学時に当法人の理念・方針、また療育内容を説明させていただいております。
	③⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	15		・保護者と面談を行い、話し合うことで利用者の療育内容や目標を共に確認したうえで署名して頂いています。
	③⑫ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	15		・子どもが個別療育中に保護者と担当者が話す機会を設けている。
	③⑬ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	6	・親子通園の際に積極的に保護者が交流を持てる様環境づくりや促しを行っています。
	③⑭ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	1	・いつでも対応できるようにしています。
	③⑮ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1	・毎月、センターだよりにて療育内容のスケジュールを記載し、伝えています。 ・連絡体制としてラインを活用し、予定や情報の共有を行っています。
	③⑯ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	15		・職員全員が十分に理解し、保管方法として鍵のついている棚を使用するなど徹底しています。
	③⑰ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15		・配慮しています。
非常時の対応	③⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	15		・独自で作成したマニュアルを利用しています。保護者への周知は迅速に行えるようにラインを使用します。 ・訓練を実施しています。
	③⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	15		・火災・地震の訓練は毎月、火災・地震を交互に行っています。 ・一年に一回消防署と連携して全体訓練を行っています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
加	④①	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	15		・周知しています。
	④①	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	15		・対応しています。
	④②	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	15		・ヒヤリハットの報告は徹底し、ビデオ録画にて確認するように務めています。振り返りの話し合いや書面での報告を行い、事故防止に努めています。 ・事例集をいつでも閲覧できるようしています。
	④③	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	15		・奈良県で公表されている虐待防止の資料に基づきセンター内で研修を実施しています。 ・また虐待防止研修会へ積極的に参加し、職員の周知に努めています。
	④④	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	15		・身体拘束はしていません。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 すてっぷ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 2月 3日		～ 令和 7年 2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	令和 7年 2月 3日		～ 令和 7年 2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・年長児を中心としたクラスを作るなどをし、対人面、コミュニケーションを中心として支援を行っている。	・表示をしたり、言葉遊びや音楽療法を取り入れている。	・発達に応じた言語・指摘指示を使い分けている。
2	・自主的に行動できるよう支援を行っている。	・制作・運動・おもちゃなど各コーナーを設置し、自分で考え動ける環境を用意する。	・自主的や友だちと遊ぶための環境づくりを目指す。
3	・周りとの交流を図れるようになる。	・言語聴覚士の指導のもと、正しい言葉遣いやコミュニケーションづくりを目的としたゲームを行っている。	・小集団の中で友だち同士が遊べるよう大人が介入する。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・園終わりの利用になるため、子ども達が疲れている。	・ゆったりとした時間や立て直す時間を設ける。	・静と動のバランスを考えながらすすめていく。
2	・多市町村の子ども達が集まるため、関係性づくりに難しさを感じる時がある。	・利用曜日が個々にバラバラなので同じクラスづくりができない。	・内容によってはクラス分けの変更を行っている。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

児童発達支援 すてっぷ

40名配布 回答25名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	22	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 通園前に施設の見学をしたが、実際に活動している様子は見えていないので、スペースをどのように使用しているのか、十分であるのかまではわからない。 部屋やトイレがいつもきれいで清潔感があり、気持ち良いです。 	<ul style="list-style-type: none"> 刺激になるような過度の掲示を避けたり、物によって片付ける場所を変えるなどわかりやすくすることで、自発的に活動しやすくしています。 療育的配慮として、言葉だけではなく目で見てわかる表示を加えることで、わかりやすく、また安心して行動、活動できるように配慮しています。また、大きく体を動かすリトミックや運動遊具を用いた活動では、遊戯室、または交流室を人数で使い分け、安全に気を付けながら対応しています。園庭や屋上での活動も織り交ぜながら、現在療育を行っています。 マジックミラー越しに参観していただける事で、普段の集団の様子が自然な形で見る事ができる様に配慮しています。また、子どもたちの集中力の妨げにならないようにしています。見学希望があれば随時対応させていただいています。 日々安全、清潔を心がけています。安心して過ごして頂けるように、職員がしっかり換気、消毒清掃をし、お子様を迎えています。
	② 職員の配置数や専門性は適切ですか	19	3	0	3		
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっていますか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか	22	3	0	2		
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか	22	1	0	2		
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていますか	22	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 苦手なことも楽しくできるように先生たちが工夫をして取り組んでいるので子供が自信を持って活動できています。 複数人での活動であるので、それぞれ個人に合った活動であるのかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援計画については、担当者が保護者様と面談を行い、サービス計画書のモニタリングを基にお子様の療育中の様子を見せていただいた上で、作成させて頂いています。 面談時にお話しさせて頂いた内容を反映させ、今後の子ども達の療育目的を進めて行くための内容になっています。6カ月に一度の見直しになっていますが、お子様の支援内容が変わるタイミングでも計画を立て直しています。 個別支援、集団療育ではそれぞれが計画を立て、お子さまの育ちを保護者様と共有していけるようになっていきます。個別が必要なかの判断は支援計画の内容と、お子様の状態で進めています。 療育内容やプログラムはお子さんのニーズによって毎週立案しています。同じ活動でも、一緒に取り組む友達が違ったり、同じ遊びでも使用する教材が違ったりするので、たくさんの経験を積み、遊びの楽しさがわかり、安心して集団で過ごせる内容を進めていきます。 並行通園児の通園する園との連携が主となっています。保護者様と園側より申し出があれば対応させて頂いています。すてっぷと園とが相互理解し、より良い形で日々の生活を送れるように見学、面談を実施しています。
	⑥ 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか	21	3	0	1		
	⑦ 個別支援計画に沿った支援が行われていますか	19	4	0	2		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか	23	2	0	0		
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園との連携はされていますか	11	4	2	8		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		・定員に対して適切であると考えます。
	② 職員の配置数は適切であるか	5		・基準ではお子さん4名に対し職員1名となっていますが、ほかに専門職員を配置しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5		・視覚教材を多く取り入れ、動線を考えて机、椅子等を配置しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		・毎日の掃除と消毒などで清潔な空間を保っています。
適切な支援の提供	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5		・定期的に職員会議を設け、業務改善や問題解決に努めています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		・保護者からの希望があればいつでも見学や相談の時間を取るようにしています。その中で要望、意見などは常に職員間で話し合い、改善につなげています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		・玄関掲示スペースにて掲示しています。 ・評価表結果を法人ホームページに掲載していきます。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		・積極的にしています。 ・月に4～5日程度の内部職員研修を実施しています。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		・保護者との面談でニーズをしっかりと聞いた上で計画の作成をしています。 ・個別、集団など全員でカンファレンス会議を行い、共通理解のもと、児童発達支援計画を立てています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		・個人票に記入してもらって使用しています。 ・見学时、初回面談時に聞き取りした利用者の行動特性や診断内容をもとに支援内容を検討し、すすめています。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援・地域連携」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5		・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・臨床心理士・保育士が連携し、カンファレンスを行い発達を促す支援を行っております。また、保護者様の思いを尊重し、気持ちに寄り添った支援を心がけています。各幼保小の連携、特別支援学校、就学指導委員会とも連携行っています。地域との連携も含めて今後も積極的に行っていきます。支援計画書はガイドラインに添った計画書の作成に努めます。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		・児童発達支援計画に沿った支援を行っています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
適切な支援の提供	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		・専門職と保育士で週案会議を行い立案しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		・週案会議で季節や子ども達の特性に合わせた内容を検討しています。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5		・専門職と保育士による個別と集団の活動を連携して作成しています。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		・毎朝のミーティングで支援内容、役割分担を確認しています。休日の職員は業務日誌等を通して確認しています。 ・職員間でコミュニケーションを取りながら業務にあたっています。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		・各クラスの職員間で振り返りを行っています。また、保護者様から得た情報は翌日のミーティングで報告を行い内容を記録をし全員で共有しています。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		・個人記録は担当を決め記録しています。また、全体に必要な記録は回覧したり、個人ファイルを活用し閲覧することで情報の共有を行っています。
	⑳ 定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5		・定期的に保護者面談を実施、カンファレンスやモニタリングも行い見直しの必要性を確認しています。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		・ケース会議や就学相談など開催された際には、担当職員が必ず参加します。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5		・必要に応じて連携を取っています。
	㉓ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		・入園後の幼稚園・保育所との連携は行っています。また、情報の共有・相互理解に努めています。また、各市町村の教育委員会や、保健センターとも連携しています。
	㉔ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		・就学前の小学校や特別支援学校（小学部）との連携を行い、情報の共有・相互理解に努めています。
	㉕ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	・児童発達支援の研修に積極的に参加し、他の児童発達支援センターからの情報収集や助言を受けています。
	㉖ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	
適切な支援の提供	㉗ （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5		・参加しています。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		・保護者様とは送迎時や電話にてお子さんについての状況を伝え合い・共通理解できるよう努めています。また、見学なども随時来ていただけるようにしています。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		5	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		・利用開始前に重要事項・契約書をお渡ししています。また、見学時に当法人の理念・方針、また療育内容を説明させていただいております。
	③⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		・保護者と面談を行い、話し合うことで利用者の療育内容や目標を共に確認したうえで署名して頂いています。
	③⑫ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		・子どもが個別療育中に保護者と担当者が話す機会を設けている。
	③⑬ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	
	③⑭ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	・いつでも対応できるようにしています。
	③⑮ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		・毎月、定期的に療育内容のスケジュールを記載し伝えています。ご利用時に毎回児童発達支援記録でその日の様子や、支援目標を記入し、保護者への発信をしています。
	③⑯ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		・職員全員が十分に理解し、保管方法として鍵のついている棚を使用するなど徹底しています。
	③⑰ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		・配慮しています。
非常時の対応	③⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		・法人で作成したマニュアルを利用しています。保護者への周知は迅速に行えるようにラインを使用しています。
	③⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		・火災・地震の訓練は毎月、火災・地震を交互に行っています。 ・一年に一回消防署と連携して全体訓練を行っています。
	④⑰ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5		・利用前に服薬・てんかん発作の確認は行っています。
	④⑱ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		・現在、食事の提供はしておりません。
	④⑲ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		・ヒヤリハットの報告は徹底し、ビデオ録画にて確認するように努めています。振り返りの話し合いや書面での報告を行い、事故防止に努めています。 ・事例集をいつでも閲覧できるようにしています。
	④⑳ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	5		・奈良県で公表されている虐待防止の資料に基づきセンター内で研修を実施しています。 ・また虐待防止研修会へ積極的に参加し、職員の周知に努めています。
	④㉑ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5		・身体拘束はしていません。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか	21	2	1	1	活動内容や様子を毎回丁寧に説明してくれるので、安心して通えています。	<ul style="list-style-type: none"> ・見学時に説明をさせて頂いておりますが、気になる事がありましたら、その都度対応させて頂きます。よろしく申し上げます。 ・支援計画に沿って療育を行い、各職員個別専門職員とも、それぞれ密に連絡をとっています。 ・計画に基づき、担当職員が支援にあたり、お子様の支援内容に沿って指導、療育をしています。その日の支援記録に支援内容を書いてお渡ししています。 ・支援者がペアレントトレーニングの研修を受け、保護者対応に柔軟に取り組めるようにしています。 ・日々の様子は、直接伝えさせて頂いたり、特に送迎サービスご利用の保護者様には、声が届きにくく、伝票だけでは伝わりきらないこともありますので、LINE、またはお電話で伝えさせて頂いています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がありましたか	23	1	1	0		
	⑫	保護者向けの研修（ペアレント・トレーニング、子どもとの関わり方、等）の情報提供が行われていますか	16	4	2	3		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	20	5	0	0		
保護者への説明等	⑭	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	21	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・園での様子についてはその都度伝えられるが、家庭や保育園での様子で気になることがあっても園に伝えたり、相談する機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、個人面談は年2～3回行っていますが、それ以外ご相談がある場合は随時受け付けていますので、ご相談またはお問い合わせください。 ・個人的に連絡帳を活用させていただく事もできますが、相談になると複雑になるので面談日を設けるか、お電話で相談させていただいています。家庭や園生活での困りごと等を相談させていただきますので、ライン、もしくはお電話していただくと嬉しいです。 ・幼稚園、保育所の先生と連携させていただく事もできます。 ・保護者同士の交流の場としては、親子通園では保護者同士が話しやすい雰囲気づくりをしています。毎日通園では、2月の参観日に保護者懇談を行っています。並行通園では、現在実施していません。 ・ライン導入により、連絡が取りやすくなりました。担当者との情報共有をもとに迅速に対応させて頂いています。気になることがあれば、いつでもラインまたは電話で連絡していただければと思います。 ・ホームページを活用し、情報の発信を行っています。 ・職員一同徹底して十分注意して取り扱っています。
	⑮	保護者同士の交流や日々の悩み等を気軽に話す場の提供がされていますか	13	7	3	2		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	20	5	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	20	4	0	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか	18	7	0	5		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されていますか	20	1	0	4		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	16	2	0	7		<ul style="list-style-type: none"> ・感染所マニュアルなどを作成し日々健康管理に取り組んでいます。 ・コロナやインフルエンザの対策等の感染対策として、消毒の徹底、換気を義務づけライン導入により、保護者様への連絡を迅速にしています。 ・年1回、消防署へ届け出し、自衛防災訓練を実施しています。 ・毎月25日に火災、火災と地震などと月ごとに設定を変えながら、定期的に避難訓練を行っています。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	19	1	0	5		
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしていますか	22	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも丁寧に対応して下さりありがとうございます。通所してからできる事も増えて楽しそうです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すてっぷが楽しい所であり、その日の活動が充実できれば、笑顔で帰宅して下さって、次への療育につながっていきます。今以上に安心できる場所であってほしいと職員一同心から思っております。 ・療育内容については、集団療育の中で友達を意識し、お互いを認め合ったり、助け合ったりする姿が育っています。自己肯定感を味わい個々に成長を認め、励まし合える事で、お子様の成長の糧になればと願います。保育士、専門職共職員一同、お子様によりよい療育を受け、成長していただけるように努力していきます。 ・貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。寄せられましたご意見を前向きに検討し、より充実した療育を進めて行く所存です。今後ともどうぞご協力お願いいたします。
	㉓ 事業所の支援に満足していますか	23	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・集団も個別もどちらも楽しく通っています。先生方もとても親切で親子で満足しています。 	